

愈々明春から實施の 鑛産税半額地方委譲

石城の關係町村へ轉付込む五萬圓
今十二日の官報で公布
鑛産税各町村が水い出し
びれを切らした鑛産税半額
委譲は昨年議會を通過公布
され乍ら其實施を延期され
てゐたがいよ、本年度より
施行されることに決定し
たので大蔵省では右に關す
る施行命令を十二日の官報
を以て公布、即日實施す
ることとなる。尙鑛産
税の納期は明年三月である
から明年三月から適用され
る譯である。
昭和六年法律第六十五號
施行
昭和六年法律第六十五號
勅令
昭和六年法律第六十五號
は昭和七年の鑛業税及
びこれに對する附加税よ
りこれを施行す
るに關し、
昭和六年法律第六十五號
勅令
昭和六年法律第六十五號
は昭和七年の鑛業税及
びこれに對する附加税よ
りこれを施行す
るに關し、

廿五年勤績表彰

あすの郡教育會總會
郡教育會總會は明十三日
午前九時から平野の校に於
て開會されるが既報の外草
野平野村長の鮮麗觀察談を
始め左記委員の意見發表を
功勞者表彰、講演あつて
時會の豫定である
(目からく童話の表現
態度)花澤武夫(農村と
勞作教育)黒木喜一(自
力更生と教育)石山
格造(小學校に於ける体
操科成績考査の考察)田
子泰作(講演)東京高師
教授佐々木秀一
二十五年度勤績表彰者
上川恒平

石城の埋藏炭量

カオリは第二位
其筋で試験成績發表
いよ、石城の富要時期に
入つたが需要者一般の参考
資料として、仙臺鑛山監督
局では管内各炭山の埋藏量
(カオリ)を左の如く發表
山形縣北村山地方
四、六二六
西田郡地方五、八一〇
石城炭田 五、二二七
双葉炭田 四、八八五
白河炭田 四、一五五
以上、河も平均カオリ
で東北の石城も最熱量
の高い山形縣西田郡地方
で、次が石城炭田となつ
てゐる。上質の石炭層を有
する山形縣西田郡地方の埋
藏量は極めて僅少で三千二
百萬噸に過ぎぬが石城炭田
は七億一千萬噸の埋藏量を
有し東北各縣に散在する炭
最九億二千五百萬噸に對し
て實に八割を占有してゐる
つた。坑道職が所所に演ぜ

磐陽野球大接戦

あす三個所て
午前九時から一齊に開始
磐陽野球大會は明十三日
午前九時から磐中、平商、
内證人前記より外同家の抱
郎(三)の移轉跡家まで遊藝
午後二時頃床下に隠れて
湯本町辰之口日産三三の附
近子供等が昨十一日

冬初秋晩 近豊收に賑ふ 村の建て前

笑のカケテル
の旗風は幾多の悲慘事を
續けの波に白猪の麻葉を
業者の洪水、各種産業の
進行に於ては、昨夕が終
るまで直に安に安に安に
満ちて居る。打撃に不況
土模様の光景...あの明
かまも終つて

無料取上げ

平産婆會の救貧事業
帝都學生界の賑濟
帝都學生界の賑濟
帝都學生界の賑濟
帝都學生界の賑濟

四家(生)の女將殺しは 本年中に豫審終結か

取り調べ大に手間取る
遊藝中の小兒が發見
空家の床下から 物騒極る爆薬
遊藝中の小兒が發見

物思ひに沈む女

物思ひに沈む女
物思ひに沈む女
物思ひに沈む女
物思ひに沈む女

復校！小學へ逆戻り！

男女生に喜びと悲しみ
復校！小學へ逆戻り！
復校！小學へ逆戻り！
復校！小學へ逆戻り！

十三少年の行倒れ

弟子仲間喧嘩から家出
今朝屋主に引渡さる
十三少年の行倒れ
十三少年の行倒れ

吉田眼科病院

平町紺屋町
吉田眼科病院
吉田眼科病院
吉田眼科病院

吉田眼科病院
平町紺屋町
吉田眼科病院
吉田眼科病院

吉田眼科病院
平町紺屋町
平町紺屋町
平町紺屋町